

記入例

訂正が必要な場合は、二重線を引き、その上に訂正印を押してください。
修正液や修正テープなどは使わないでください。

川島町で2018年度就学援助の認定を受けていた方のみ「継続」に○をつけてください。
今回初めて認定される方は「新規」に○をつけてください。

平成30年5月10日 提出する日付をご記入ください。

【認定期

この申請書に記入・添付したものと異なるので、次のとおり就学援助費の受給申請 ※1世帯につき1部

申請日	**年 5月 10日		新規	継続 ○
申請者 (保護者)	フリガナ	カワシマ タロウ	電話番号	
	氏名	川島 太郎	個人番号	XXXXXXXXXX
	住所	〒350-0122 川島町 大字下ハツ林870番地1		
振込先	川島 下ハツ林		銀行	ゆうちょ銀行の場合は3支店の振込み用の店番を
口座名義(カナ)	カワシマ タロウ	口座番号	1 2 3 4 5 6 7	申請者(保護者)の口座にしてください。
預金種別	普通	当座		
《申請理由》	<input type="checkbox"/> ① 生活保護の停止又は廃止された。 <input type="checkbox"/> ② 町民税が減免である。 <input type="checkbox"/> ③ 個人事業税を減免された。 <input type="checkbox"/> ④ 固定資産税を減免された。 <input type="checkbox"/> ⑤ 国民年金保険料を減免された。 <input type="checkbox"/> ⑥ 国民健康保険料を減免または徴収猶予された。 <input type="checkbox"/> ⑦ 児童扶養手当の支給を受けている。 <input type="checkbox"/> ⑧ 生活福祉資金の貸付の決定を受けた。 <input type="checkbox"/> ⑨ 雇用保険被保険者手帳を有する日雇労働者である。 <input type="checkbox"/> ⑩ 火災、風水害、震災、その他の災害にあった。 <input type="checkbox"/> ⑪ 生活保護を受けている。→【教育扶助 有・無】 ※裏面の証明書類を確認してください。			
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑫ 《特別な事情》 ①～⑪には該当しないが、特別な事情のため、経済的に困っている。 <input type="checkbox"/> 収入が低く、経済的に困窮している。 <input type="checkbox"/> 年 月 日に離婚した。 <input type="checkbox"/> 年 月 日に失業した。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ※該当する事由にチェックをつけ、その他の場合は、具体的に記入してください。 その他にチェックした場合は必ず、その事情を具体的に記入してください。			
	<input type="checkbox"/> 《住宅の形態》 (申請理由⑫の方のみ、記入してください。) ※申請日現在の状況(どちらかを○で囲んでください。) (持家・借家等 (賃貸契約書の写し等が必要です。))			
児童生徒	フリガナ	氏名	続柄	生年月日
	カワシマ イチロウ	川島 一郎	子	平成30年4月からの学年
	カワシマ トモコ	川島 友子	子	平成**年5月9日 川島小 学校()
世帯の状況 (児童生徒以外)	フリガナ	氏名	続柄	生年月日/個人番号
	カワシマ タロウ	川島 太郎	申請者	平成29年中の職業等 明・大(昭・平) **年1月1日 給与所得・事業所得・年金 無職・学生・未就学
	カワシマ ハナコ	川島 花子	妻	明・大(昭・平) **年6月16日 給与所得・事業所得・年金 無職・学生・未就学
				明・大(昭・平) 年 月 日 給与所得・事業所得・年金 無職・学生・未就学
前学校	立 学校 ※年度途中で他市町村の小中学校から転入した場合に記入してください			
次の1、2の事項に同意し、3の事項を川島町教育委員会に委任します。 1 就学援助の審査のために必要があるときは、私及び私と生計を同一にする同居者の住民情報、税務情報及び生活保護の受給状況を確認すること。 2 認定の場合、学校給食費を通学校の学校長が管理すること。 3 学校納入金等の未納があるとき、援助費を学校長が管理し、未納分の充当処理をすること。			申請者名 川島 太郎 印	

2019年1月1日の住所が川島町内の場合は、税情報を利用することができます。町外の方で、申請理由⑫で申請するかは、裏面の申請理由⑫の証明書類のいずれかを添付してください。

必ず、申請者名義の口座を指定してください。ゆうちょ銀行の場合、3ケタの振込み用の店番をご記入ください

申請理由⑫で申請される方は、《特別な事情》の該当する事由の口をチェックをつけてください。「離婚」または「失業」に該当される方はその年月日も記入してください。

申請理由⑫で申請される方は、《住宅の形態》の持家か借家等のどちらかを○で囲んでください。

2019年4月からの学年を記入
就学援助の対象は、小中学校に通うお子さんです。
続柄は、申請者から見た続柄をご記入ください。

就学援助対象のお子さんを除いて、申請者を含む、同一生計*の方全員をご記入ください。
枠が足りない場合は、申請書を複数枚ご利用ください。
2018年中の職業等は、必ず、いずれかに○をつけてください。

*同一生計とは基本的には同居している全員のことで、同居していない場合でも、単身赴任等により別居している保護者も含まれます。ただし、同居でも、明らかに互い

左枠を読み、申請者が、記名押印をしてください。
押印はこの1ヶ所のみ